



せんだ

学校長だより 5月

平成22年5月24日

広島市立千田小学校

ホームページアドレス <http://www.senda-e.edu.city.hiroshima.jp>

男子 316名 女子 264名 合計580名

麦秋の候

麦を刈り入れるころになりました。秋の稲の刈り取りは馴染み深いと思いますが、皆様いかがでしょうか？麦の黄金色に実った風景は、初夏の訪れを感じさせるものでした。早いもので5月も最後の週になりました。

1年生の教室では、ひらがなの学習を進めていますが、「ぼくの名前の字をみんな習ったよ」と歓声を挙げる児童の笑顔に元気をもらいます。随分学校生活にも慣れてきました。6年生のお兄さんお姉さんとは、比治山遠足や毎日お世話になっている掃除や給食配膳ですっかりお友達になりました。ところが、この頃は甘えたりじゃれあったりが度を越してしまい、6年生がどう対応でしょうか？



秋吉台 カルスト台地台上

怒ることもできず困り顔になっています。

17日(月)から18日(火)の1泊2日で、6年生と一緒に山口・北九州に修学旅行に行ってきました。1日目は、晴天のもと、国定公園「秋吉洞」「秋吉台」「海響館」に行きました。何万年もかけてできた石筍や石柱を見て自然の力の偉大さにびっくりしたり、羊が並んだような新緑の台地を散歩したり感動していました。海響館では、新しくペンギン館が完成しており歩いたり水の中をすいすい泳いだりする姿が何とも言えず心が和みました。

他校と一緒に多くの観客と共に見たイルカ・アシカのショーも水の中から高く飛び上がる姿に拍手喝采でした。ホテルマリンテラスあしやでの夕食は、いかに生き作りと天ぷらにお腹も満腹になりました。何よりも部屋の中での仲間との一晩が一番心に残ったのではないのでしょうか？2日目は朝から雨模様と言う天気予報にスペースワールドといのちの旅博物館の予定を変更しました。しかし、雨の心配どころか何度も同じ乗り物に乗って十分に楽しみました。おみやげを買って集合時間にぴたっと間に合いました。5分前行動を取ると言う目標をしっかりと守りました。その後の、いのちの旅博物館でも気分転換をはかりメモをきちんととる姿に最高学年としての自覚を感じました。大変成果のあがった2日間でした。体調不良で不参加児童がいて少し残念でしたが貴重な学習場面でした。準備から始まりご支援いただいた保護者の皆様へ感謝すると共に旅行会社・カメラマン様にも感謝いたします。

学校に帰って早速絵巻物を作成しています。今後の学校生活に生かしてくれるものと思います。

図書館ボランティア・花の栽培ボランティア・テレビカバーの作製 ありがとう！！

今年もボランティアの方々にお世話になっています。図書館ボランティアには、1年生の保護者や転入児童の保護者も新たに加わっていただきました。さらに、活発に活動が進められています。読み聞かせと本の修理、図書室の環境整備と手際よく仕事はかどっています。花ボランティアさんには、サルビア、マリゴールド、ペチュニア、日々草、ナスタチューム等の小さな苗を割り箸とピンセットでビニールの育苗鉢に植え替えの作業をしていただきました。さらに、新しく50インチのテレビが設置されましたが、ほこりから保護するために、手作りのカバーを作製していただきました。皆様のご協力に感謝します。



民生委員協議会 児童福祉部会 5名 (溝口、田村、土肥、酒井、松本様)

登校指導や安全な学校生活等でいつもお世話になっている児童福祉部会の方々と校長室で懇談会をもちました。各ご家庭でも、子育て悩んだり困ったりしている時には相談されるといいですよ。その時に千田地区の1年間の出生は、100人位だとうかがいました。結構赤ちゃんが出生しているんだと思いました。

6月27日(日)学区子ども会球技大会に向けて

土曜日、日曜日の運動場で各地域ごとに練習が行われています。子ども会への加入率が60パーセントと漏れ聞いているが、異年齢の子ども同士の交流が大切です。お世話くださる保護者や地域の皆様ありがとうございます。